

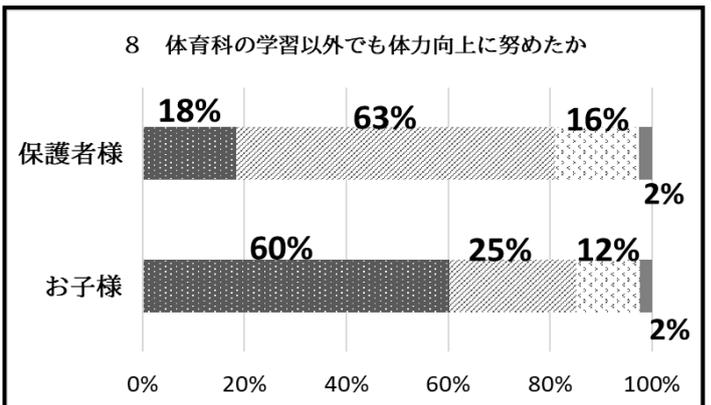
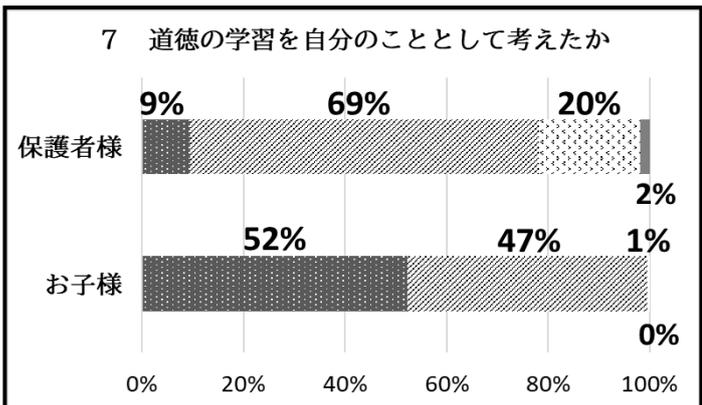
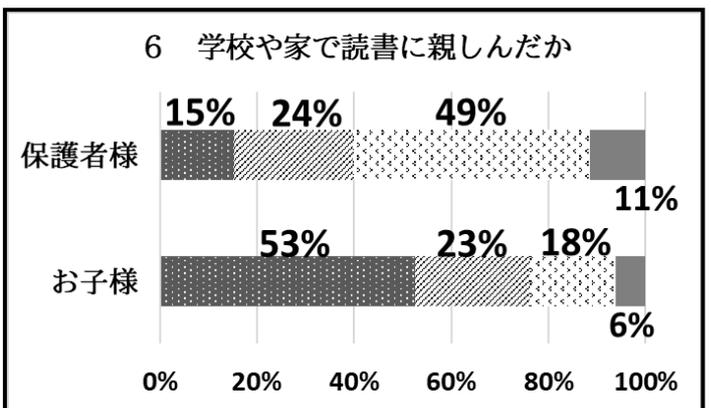
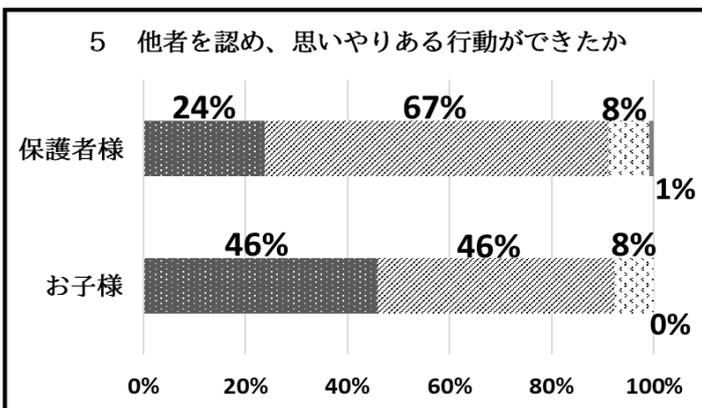
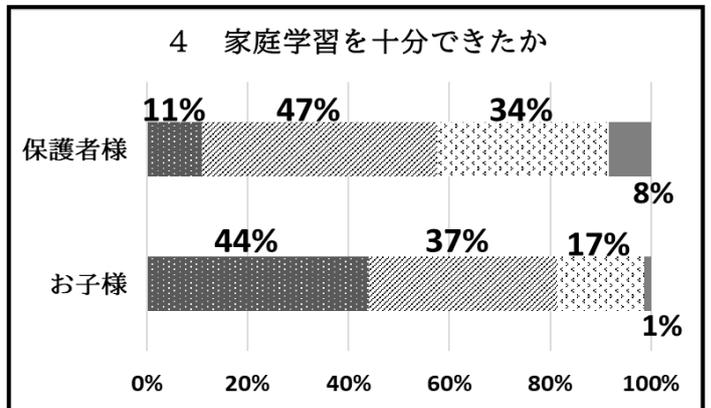
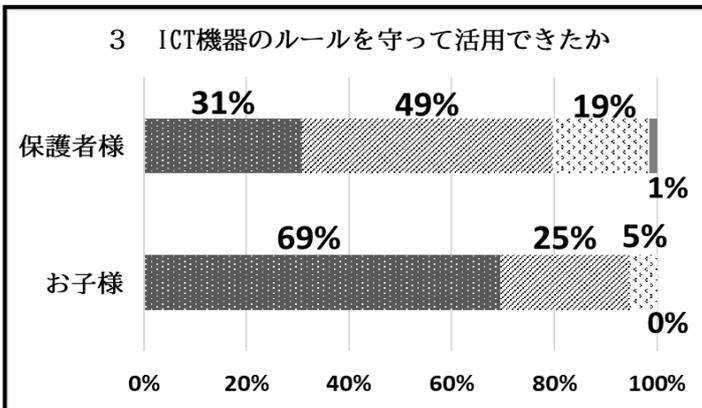
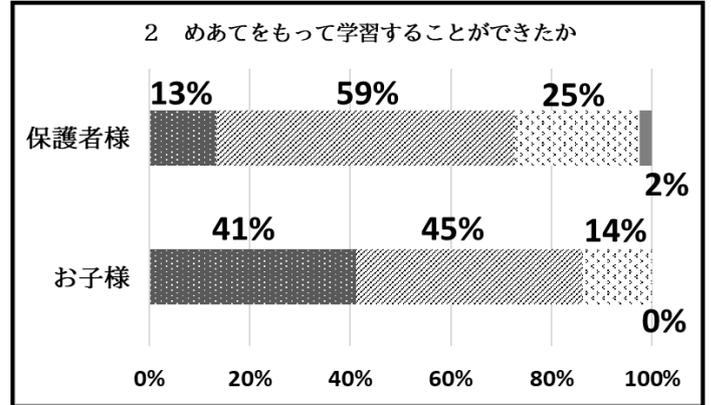
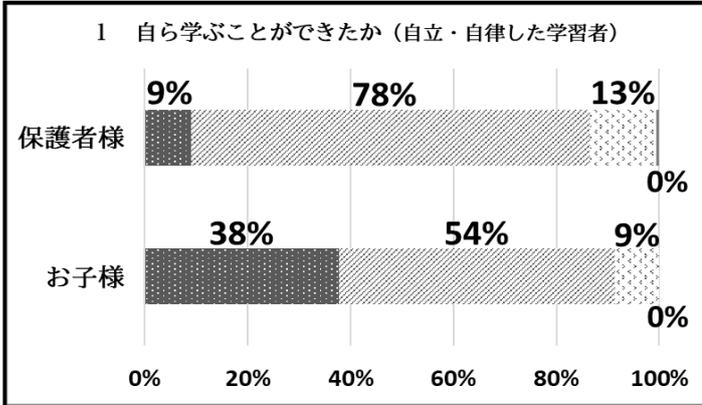


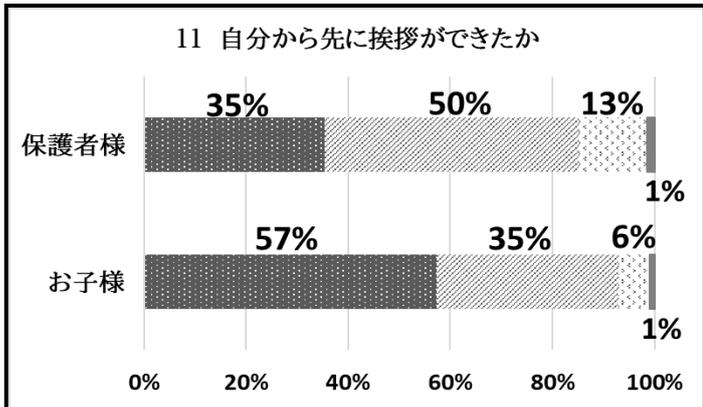
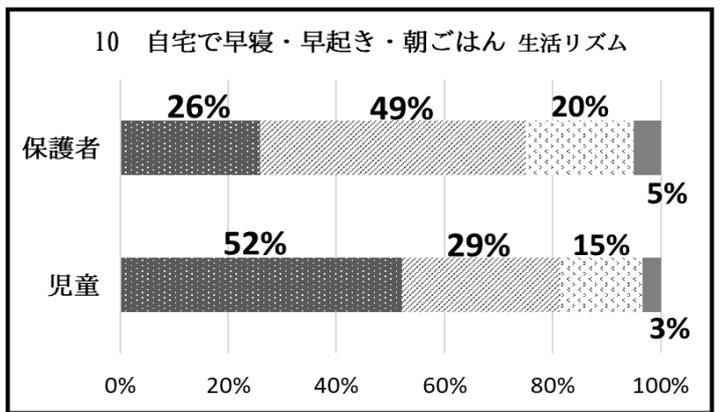
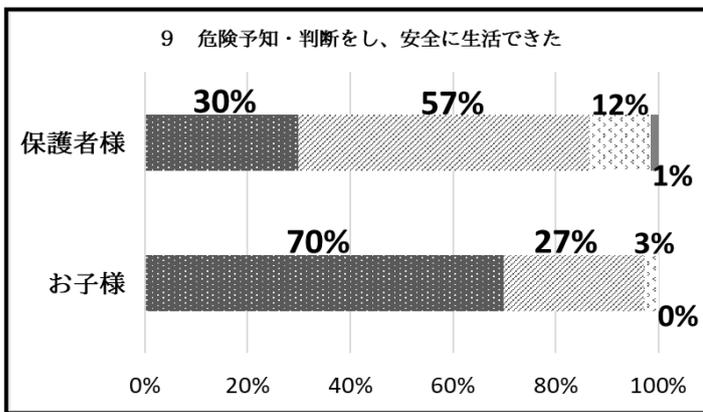
令和5年度後期学校評価

令和6年2月
千葉市立椎名小学校
043(292)0007

1月に調査した「令和5年度後期学校評価」について報告いたします。※回収率 保護者：93% 児童：96%

凡例 :よくできた :できた :あまりできなかった :できなかった





12 複数名のお子様が生じた意見

- 友達とけんかをしてしまうことがある。
しかし、仲直りできるようになってきた。
- 学校に行くのがとても楽しい。
- 下校で友達において行かれてしまうことがあって悲しい。一人では帰りたくない。
- 先生や友達が人によって言い方や態度が違っていると気がなる。

13 記述のあった保護者様の意見の抜粋

- 宿題の量が毎日多すぎる。学習の主体性が育たないのではないか。
- 子どもに勉強を強いるのではなく、もっと学習したいと思える意欲を引き出す工夫をしてほしい。
- 先生の気分で子どもへの対応がその時その時で違う、と子どもが感じている。
- ノートやドリルなどの先生の直しが子どもにとっては厳しい。
- 陸上大会や球技大会を観て、競争心や運動に親しむ態度を育ててほしい。
- 感染症が落ち着いたら、特に6年生は卒業前に給食をグループにして食べさせたい。
- これからも「すぐー」で様々な情報を連絡してほしい。紙の無駄にもつながるのではないかな。
- 小規模校のよさを感じる。
- 毎日、子どもがとても楽しく学校に通っている。
- 学校での子どもの様子を面談や電話などで丁寧に知らせてもらえ、とてもありがたい。
- 授業がわかりやすい、理解しやすい、活動が楽しいと子どもがいつも言っている。
- 面談や電話で様々な相談に先生が乗ってくれることが非常にありがたい。話してよかった。

14 今後の改善策

- お子様が「わくわくする、やってみたい、できるようになりたい」という学習意欲や知的好奇心を喚起する授業等の研修を教職員で行っていきます。
- 前期よりも肯定的なポイントが大きくなり下がっている家庭学習（宿題）を「やらされる物」から「自ら学ぶ物（自学）」に改善していきます。
- 「読書への親しみ」「考え議論する道徳科学習の実現」「自宅での適切な生活リズムへの気付き」については肯定的なポイントが前期よりも上がっています。御家庭でもご協力お願いいたします。
- 現在、椎名小学校の校内研究で実践している「ICT機器を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体」を10月27日に千葉市の全小中学校に向けて公開研究報告をしました。その成果と課題をお子様へ還元できるように努めます。
- 椎名小のよさは、お子様・御家庭・地域があたたかいところ、お子様と教職員の距離が近いところであると考えています。学校でもお子様たち一人一人の努力を認め、あたたかい支援・指導をとおして、お子様のよいところを伸ばしていくことができるように尽力いたします。